

自然教育園見ごろ情報



新年あけまして
おめでとう
ございます!



マンリョウ

2026年1月5日号

詳しくはHPの「見ごろ情報」
をご覧ください
<https://ins.kahaku.go.jp/>



附属自然教育園

検索



今年の干支「ウマ」にちなんだ植物

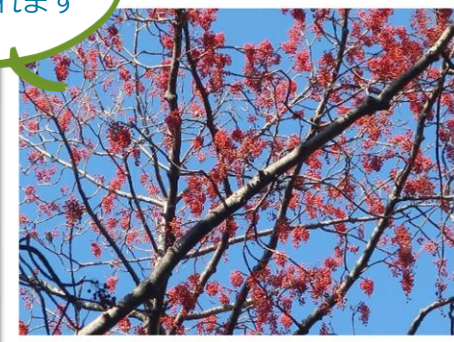


アセビ(馬酔木)



高さ2~4メートルの常緑低木です。
山地の明るい林、とくにアカマツ林に多く
みられます。庭や公園にも植えられますが、
毒をもっています。
ウマが食べると酔ったようになり、苦しむ
ことからこの名がついたといわれます。

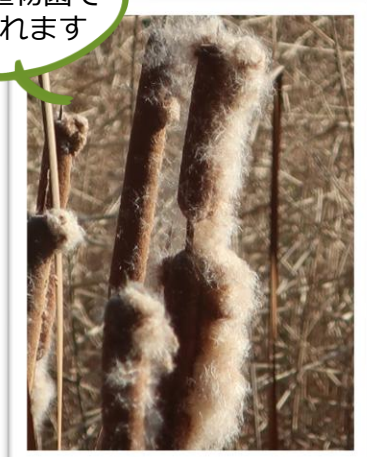
全域で
みられます



イギリ(実)

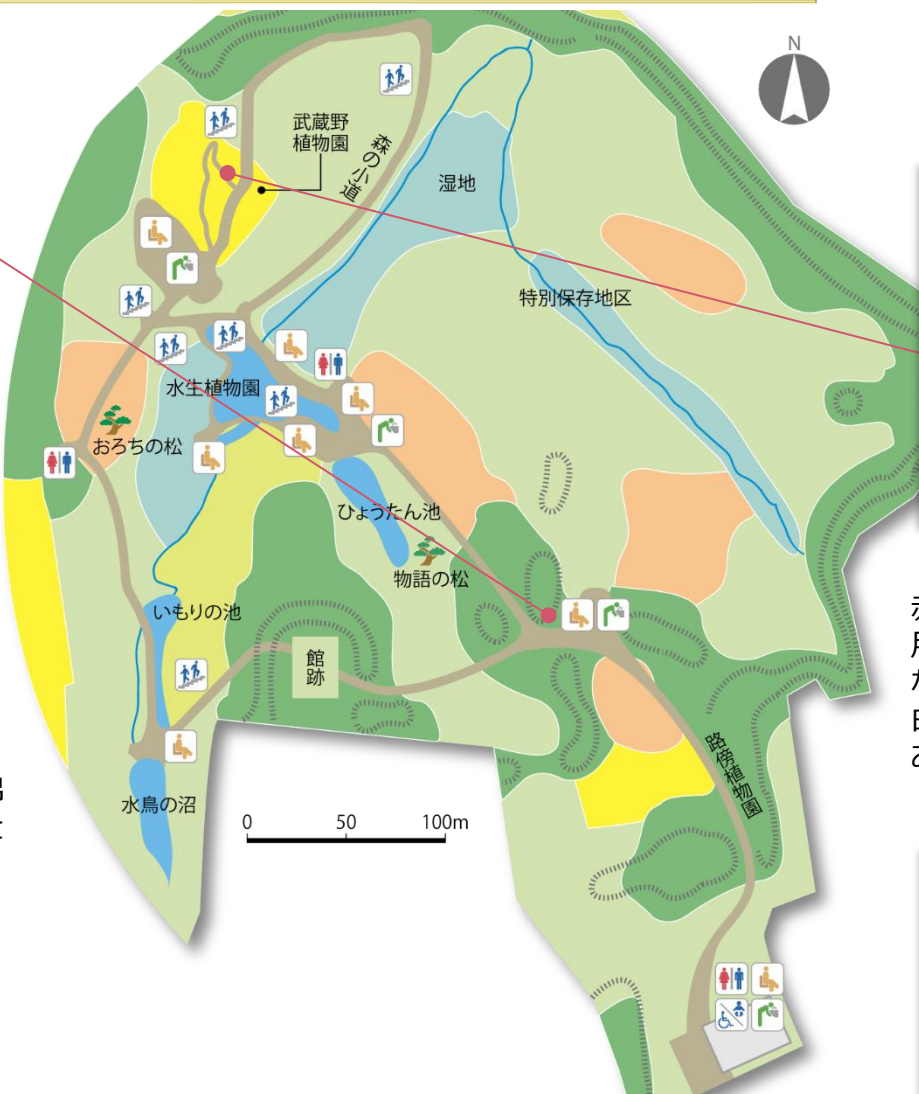
見上げると、葉陰から赤色に色づいた実が見えます。飯桐(イギリ)は、昔、桐に似た大きな葉で飯をつつんだことに由来します。

水生植物園で
みられます



ヒメガマ(実)

ソーセージのような穂が崩れ、綿毛のついたたくさんの果実が姿をみせています。強い風が吹くと、綿毛と果実が飛びだします。



シロミノマンリョウ(実)

赤い実が縁起物として用いられることが有名なマンリョウですが、白い実をつけるものもあります。



実

路傍植物園で
見られます



ムサシアブミ(実)

トウモロコシのような形の赤い実が、ごろっと倒れています。赤くて美味しそうに見えますが、有毒で食べられません。

縁起物

マンリョウは「万両」、センリョウは「千両」、カラタチバナは「百両」、ヤブコウジは「十両」とも呼ばれ、正月の「縁起物」として飾られます。園内の各所でみられ、特に路傍植物園ではまとめて観察できます。是非探してみてください。



万両

マンリョウ

庭園の植栽や盆栽などに利用され、日本の古い園芸植物として知られます。



千両

センリョウ

果実は時に効果があるとされ、民間薬にも利用されます。



百両

カラタチバナ

花のない冬に実を鑑賞するため、よく庭木や鉢植えにされます。



十両

ヤブコウジ

高さ10cmほどの低木。葉に隠れるように赤い実をつけます。

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園